

## お盆休みの過ごし方について 市民の皆さまへのメッセージ

藤沢市長の鈴木恒夫です。

先日、神奈川県における1日あたりの新規陽性患者数が100人を超え、また、過去1週間の検査陽性率も上がってきています。藤沢市においても、連日、新たな感染者を発表する日が続き、依然として、予断を許さない状況にあります。

そして、既にお盆休みを取られている方もいらっしゃると思いますが、この時期は、高齢者の方々と接する機会や、飲酒・飲食をする機会が増えると思われまます。市民の皆様におかれましては、高齢者の方々などへの感染につながらないように、手指消毒やマスク着用といった、基本的な感染防止策の徹底のほか、三つの密の回避や、大人数での会食は控えるなど、十分ご注意くださいませうよう、よろしくお願いいたします。

なお、マスクにつきましては、人混みの中では必ず着用いただき、熱中症予防のためにはずす際は、人との距離を十分に（最低でも2m以上）とっていただきますようお願いいたします。

神奈川県からは、感染拡大注意を喚起する「神奈川県警戒アラート」が、引き続き発動されています。外出された際、特に飲食店等を利用される場合は、県の「感染防止対策取組書」の掲出の有無や、実際の取組内容をご確認いただくなどして、十分ご注意くださいませうと思ひます。

また、江の島周辺では、混雑状況が視覚的に分かる「ENOMAP（エノマップ）」も、現在実証実験が行われておりますので、お出掛けの際にはご活用いただければと思います。

藤沢市では、新型コロナウイルス感染症への感染が疑われる場合の相談窓口として、「帰国者・接触者相談センター」を開設しています。この窓口は、お盆の期間中も、朝9時から夜9時まで開設しています。体調が優れない場合は、市の相談窓口、あるいは、かかりつけの医療機関などに、早めにご相談ください。

引き続き、市民の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

2020年8月11日

藤沢市長 